

知っておきたい  
診療技術

今年こそ始めよう！  
しみのケア



形成外科医長  
(美容外来)  
宮澤 季美江

年齢とともに増えてくるお顔のしみが気になっていても、「どこに相談すればいいのかわからない」「どれくらい費用がかかるか心配」など、受診をためらってしまふことも多いのではないのでしょうか。そのような方々に気軽に相談に来ていただけるよう、形成外科では平成28年10月より美容外来を開始しました。

適切なスキンケア

洗顔、基礎化粧品の使用、メイクなど、私たちは一日に何度も自分の顔に触れており、その際の肌のこすり過ぎや、日焼け、

乾燥などにより肌は老化していきます。しみやくすみの治療を行う上で最も大切なのが、ご自宅で行うスキンケアです。

洗顔はぬるめのお湯でやさしく、メイクをする時にも肌をこすり過ぎないように注意しましょう。ビタミンC配合化粧品はしみやくすみの軽減、肌質改善に効果があります。また、紫外線は肌老化の原因となるため、日焼け止めを使用するようおすすめしています。

中周波治療器 デルマトロン

中周波治療器 デルマトロンは、しみに微弱な電流をあてて皮膚のごく浅い部分に熱を加えて治療する器械です。



中周波治療器 デルマトロンによるしみ治療

治療後1週間程度で皮膚の新陳代謝により古い皮膚がはがれ、しみが薄くなります。特に老人性色素斑(日焼けによるしみ)などに効果が期待できます。



老人性色素斑

治療後すぐに洗顔、メイクができ、テープを貼る必要もありません。一般的なレーザー治療で起こりやすい炎症後色素沈着(赤みが生じたあとの黒ずみ)が出にくいのが大きな利点です。色の濃さや範囲により治療回数 は異なりますが、月に1回を3〜5回前後繰り返し行います。

光治療器 フォトブライト

当院では、最新の光治療器フォトブライトを導入しました。一般的なレーザー治療よりも幅広い波長を利用して皮膚に効果的に熱を加え、肌の若返り治療

を行います。デルマトロンはしみをピンポイントで治療しますが、フォトブライトは顔全体にあてることができ、しみ、そばかすの他、くすみ、小じわ、肌質の乱れ、赤ら顔など様々な症状の改善が期待できます。月に1回を5回程度繰り返し返し治療を受けると効果的です。



光治療器 フォトブライト

ずっと気になっていたけれど、なかなか踏み出せないという方も、今年こそ始めてみませんか？

美容外来は予約制となっております。お電話でご予約ください。  
電話…026・278・2031(代表)  
電話受付…15時〜17時